

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（667））
2. 日時：平成30年2月9日 21時30分～21時45分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

穂藤保安規定係長、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 主任 他1名

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 基準津波の概要
- ・ 東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（V-1-1-2-2 津波への配慮に関する説明書）
- ・ 竜巻への配慮が必要な施設の強度に関する説明書
- ・ 原子炉建屋の耐震性についての計算書
- ・ 原子炉建屋原子炉棟の耐震性についての計算書
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 その他発電用原子炉の附属施設のうち緊急時対策所（本文）
- ・ 緊急時対策所の機能に関する説明書
- ・ 東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（緊急時対策所の機能に関する説明書に係る補足説明資料）
- ・ 発電用原子炉施設への人の不法な侵入等の防止について
- ・ 東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（安全設備及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書に係る補足説明資料）

- ・ 常用電源設備の健全性に関する説明書
- ・ 三相短絡容量計算書
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 V-4-1
安全弁及び逃がし弁の吹出量計算書
- ・ 竜巻への配慮に関する説明書
- ・ 東海第二発電所 工事計画に係る説明資料（竜巻への配慮に関する説明書）
- ・ 竜巻への配慮に関する施設の強度計算について
- ・ 流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書
- ・ 流体振動又は温度変動による損傷の防止に関する説明書 補足説明資料
- ・ 可搬型重大事故等対処設備のうちポンベ設備の耐震性についての計算書
- ・ 東海第二発電所 耐震性に関する説明書に係る補足説明資料 可搬型重大事故
等対処設備の耐震性に関する説明書に関する補足説明資料
- ・ 常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備の地震応答計算書
- ・ 常設代替高圧電源装置用カルバート（カルバート部）の地震応答計算書
- ・ 常設代替高圧電源装置用カルバート（トンネル部）の地震応答計算書
- ・ 常設代替高圧電源装置用カルバート（立坑部）の地震応答計算書
- ・ 常設代替高圧電源装置置場及び西側淡水貯水設備の耐震性についての計算書
- ・ 常設代替高圧電源装置用カルバート（カルバート部）の耐震性についての計算
書
- ・ 常設代替高圧電源装置用カルバート（トンネル部）の耐震性についての計算書
- ・ 常設代替高圧電源装置用カルバート（立坑部）の耐震性についての計算書
- ・ 東海第二発電所 耐震性に関する説明書に係る補足説明資料 屋外重要土木構
造物の耐震安全性評価について